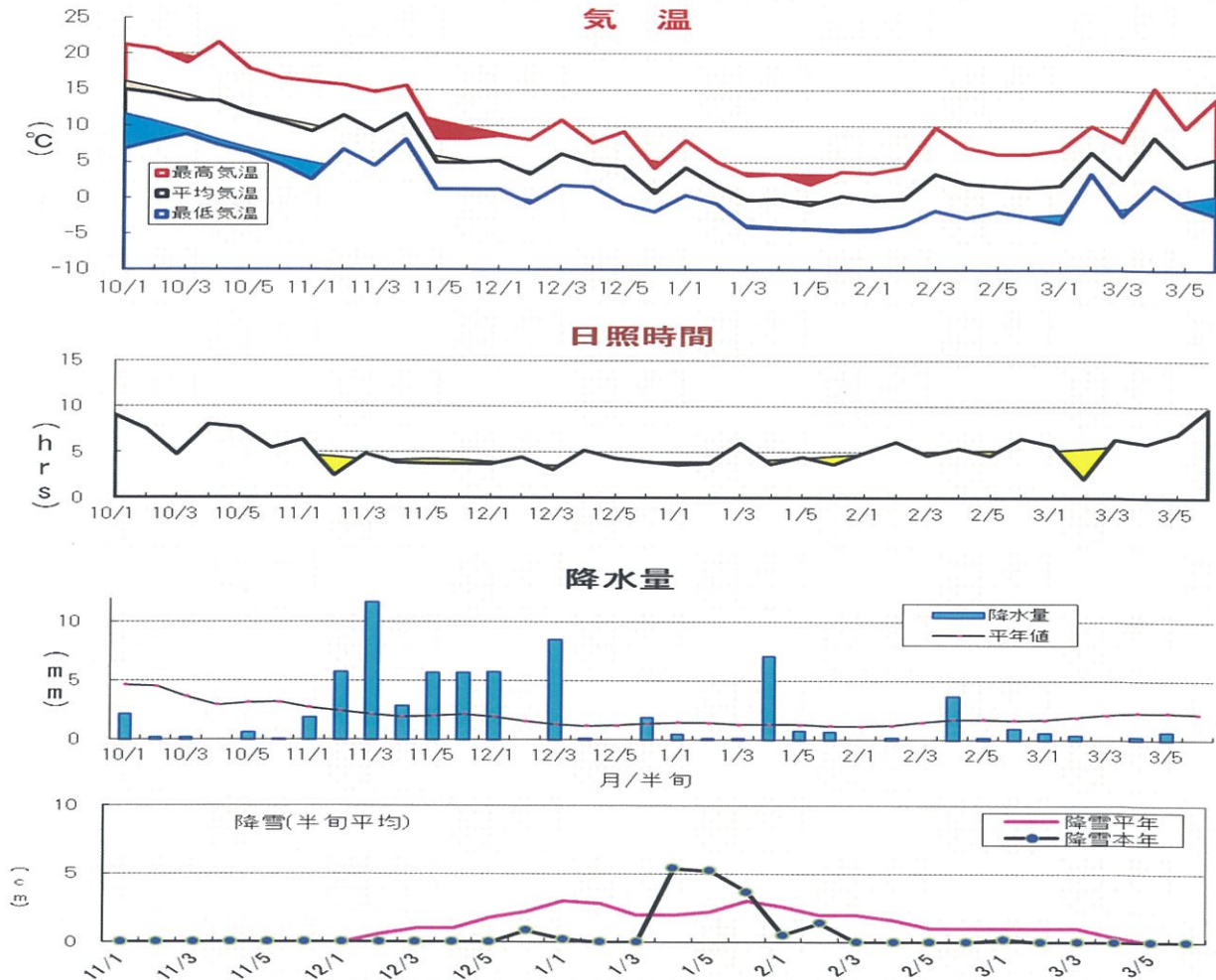


～暖冬で生育は旺盛・春先の追肥や排水対策を！！～

## 1 天候の経過



- ・気温は、播種以降高めに経過した。
- ・日照時間は10月が多照で、その後平年並みに推移した。
- ・降水量は、11月が多雨で、その後少雨で経過した。
- ・降雪量は、1月にまとまった降雪があったものの、平年に比べて少なく、累積では平地で平年の半分程にとどまっている。

累積降雪量			
2015年11月1日 - 2016年3月29日			
地点	累積降雪量	平年比	平年値
	(cm)	(%)	(cm)
駒ノ湯	709	79	896
川渡	260	57	455
古川	95	52	181
石巻*	36	72	50
新川	177	48	365
仙台*	49	64	77
白石	57	53	107

## 2 平成28年産の麦類生育概況

### (1) 生育状況

古川農試ほ場の生育状況(3月18日現在)

品種	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
シュンライ	15.7	116	133	1079	103	99	8.1	0.7	1.3
ミノリムギ	16.0	117	130	1043	103	94	9.2	1.9	2.1
あおばの恋	21.9	119	153	844	88	98	7.5	0.7	1.2
シラネコムギ	16.7	103	130	1145	106	107	8.7	1.0	1.4
ゆきちから	13.4	98	116	1292	100	109	8.3	1.0	1.3

- ・草丈は、平年よりかなり長く、平年比で116～153%となっている。
- ・葉数は、ミノリムギで平年より2葉程度早く、他は1.2～1.4葉多くなっている。
- ・茎数は、大麦では平年並であるが、小麦では並から多くなっている。
- ・2月中旬以降の、高温、多照傾向により生育は平年より進んだまま経過している。

### (2) 幼穂分化状況

古川農試ほ場の幼穂分化状況(3月18日現在)

品種	幼穂長			幼穂分化 程度	幼穂形成始期 (月/日)		主稈長 (mm)	茎立期 (月/日)		出穂期 (月/日)	
	本年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)		本年	平年		本年	平年	予測値	平年値
	シュンライ	3.66	0.86		1.26	IX後～X		1/27	2/3	12.5	—
ミノリムギ	3.05	0.79	1.09	IX中～IX後	2/4	2/15	7.7	—	4/6	4/29	5/6
あおばの恋	3.90	1.40	1.94	IX後～X	12/26	2/22	34.3	3/3	3/30	4/29	5/7
シラネコムギ	1.83	0.41	0.69	IX中	3/6	3/16	6.0	—	4/12	5/3	5/11
ゆきちから	1.61	0.37	0.58	IX中	3/8	3/21	2.8	—	4/16	5/5	5/12

- ・大麦の幼穂長は、3mmをこえ前年平年を上回り、平年より1mm程度長い。
- ・小麦の幼穂長は、早生のあおばの恋で3.9mm、主稈長は34mmで、既に茎立期を過ぎている。
- ・その他小麦では、1.6mmをこえ平年より0.6～0.7mm程度長くなっている。

**※出穂期は平年を7～8日早まると予想されるので、追肥等今後の肥培管理に留意すること。**

## 3 今後の管理

### (1) 排水対策

- ・登熟期間の湿害や過乾燥に備えて、冬季に崩れた明渠等の排水路を再整備する。
- ・湿害や過乾燥は根や幼穂の生長が阻害されたり、登熟不良となる。
- ・排水不良圃場で成熟期に湿害を受けると粒の充実が悪く細麦になりやすい。





## (2) 追肥

追肥の施用時期及び施用量の目安

追肥の種類		幼穂形成期 (幼穂長2~3mm)	減数分裂期 (幼穂長30mm)	穂揃期 (8~9割が出穂)
期待される効果		有効茎歩合増加 (穂数の確保)	一穂粒数の増加 登熟良化	小麦の子実タンパク質 含有率の向上
大 麦	時期	シュンライ 2月下旬~3月中旬	4月下旬	硬質麦防止のため 実施しない
		ミノリムギ 3月上旬~4月上旬	4月下旬~5月上旬	
	10a当たり 施用量	窒素成分2~2.5kg (硫安10~12kg)	窒素成分2~2.5kg (硫安10~12kg)	
小 麦	時期	3月下旬~4月中旬	4月下旬~5月上旬	5月中旬
	10a当たり 施用量	窒素成分2~2.5kg (硫安10~12kg)	窒素成分4~5kg (硫安20~25kg)	窒素成分2~2.5kg (硫安10~12kg) ※ ゆきちからは2倍



〔大麦幼穂発育状況〕



〔圃場での大麦生育状況と拡大〕

